

TAMASHIN Report 2020.6

2020.04.01 - 2020.06.30

— 多摩の明るい未来を目指して —





第1四半期の取り組みと その結果についてご報告します。

いつも**たましん**をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。
現在のコロナ禍において、全国的な消費活動の停滞や企業・事業者の売上減少とそれに伴う資金繰りの悪化など、経済に多大な影響が及んでおります。このような厳しい環境の中、お客さま及び役職員の安全確保の体制を構築した上で、多摩の明るい未来に向けてより質の高い課題解決に取り組んでまいりました。**たましん**はこの困難を皆さまとともに乗り越え、経営理念である「お客さまの幸せづくり」を役職員一丸となって実現してまいります。今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

理事長 **ハセガワ 敏郎**

新型コロナウイルス感染症に対するたましんの取り組み

企業・事業者へのご支援

◎資金繰り支援の対応

- ・手元資金の確保に向けた支援(新規ご融資、ご返済条件変更等)
- ・関連制度融資の活用による支援
- ・新規設備投資に向けた支援

◎事業性支援の対応

- ・事業課題に応じた専門家と連携した支援
- ・補助金、助成金の活用による支援
- ・人材確保や生産性向上に向けたビジネスマッチング支援
- ・海外事業に関する支援

◎経営環境の整備

- ・従業員の雇用維持に関するご相談
- ・働き方改革(テレワーク等)に関するご相談
- ・不当な契約解除、下請け取引等に関するご相談



詳しくはホームページをご覧ください。



店頭における新型コロナウイルス感染症対策



◎お客さまに安心してご利用いただけるよう 取り組んでいます。

- ・職員の体調管理の徹底
- ・職員のマスク着用の徹底
- ・店頭でのアクリルパネル等の設置
- ・ソーシャルディスタンスの確保
- ・アルコール消毒の実施

たましんとピックアップ

「エールの扉～多摩～」プロジェクトスタート

地域にエールを!

エールの扉とは

新型コロナウイルス感染症の影響で苦境に立たされた、地域の賑わいや交流を創っていた飲食店、地域に根づき技術やサービスで活躍していた企業・事業者を応援(エール)することを目的に立ち上げた特設サイトです。

飲食店へエール

テイクアウトやデリバリーができるお店の情報紹介や応援プロジェクトのサイトをまとめてご紹介しています。現在、25以上の自治体で立ち上がった40以上のプロジェクトを掲載しています。



クラウドファンディングでエール

+αの特典が付いた食事券を購入して応援するなど、クラウドファンディングを通じて多摩地域の企業・事業者を応援するプロジェクトをまとめてご紹介しています。



詳しくはホームページをご覧ください。

しんきん圏央道アライアンス「Instagram」公式アカウント開設・配信開始

圏央道沿線に本・支店を置く5つの信用金庫(水戸信用金庫、埼玉信用金庫、千葉信用金庫、平塚信用金庫、多摩信用金庫)が地域経済の活性化等に取り組む「しんきん圏央道アライアンス」では、SNS「Instagram」公式アカウントを開設しました。各信用金庫職員が「地域レポーター」として信用金庫職員だからこそ知っている地域の隠れた魅力を発信しています。



フォローはこちらから

スマホ決済アプリ「しんきんPayB」取扱開始

「しんきんPayB」は公共料金等の払込票のバーコードをスマートフォンで読み取ることで、事前に登録した預金口座から様々な代金をお支払いいただけるアプリです。現在、東京電力、東京ガス、NHKなど5,500社以上の一般企業、あきる野市、小平市、多摩市、羽村市など550以上の地方公共団体の各種支払いに対応しています。ご利用方法について、詳しくはホームページをご確認ください。



詳しくはこちらから

2020年度新入職員入社

4月1日に2020年度の新規採用職員67名が入社しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入社式は開催せず、4月1日から4月10日までは自宅でweb研修を行いました。

4月13日からは、各配属店舗へ出勤し、テレビ会議システムや集合による研修・OJTを実施しています。今後も、お客さま・地域に貢献できるよう人財育成に努めていきます。



新入職員研修風景

SoCoLa武蔵小金井クロス内ATMコーナーオープン

JR武蔵小金井駅南口にオープンした商業施設「SoCoLa武蔵小金井クロス」内にATMを設置しました。地域のお客さまにさらに便利にご利用いただけるようになりました。

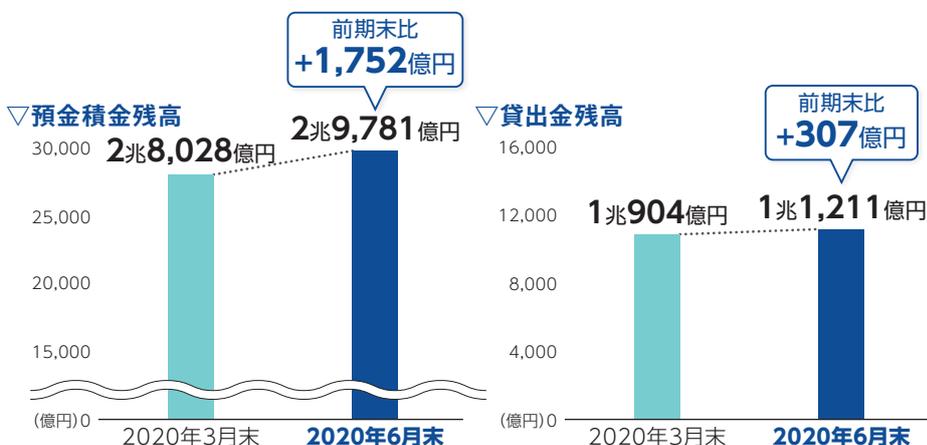


6月30日オープン

預金・貸出金について

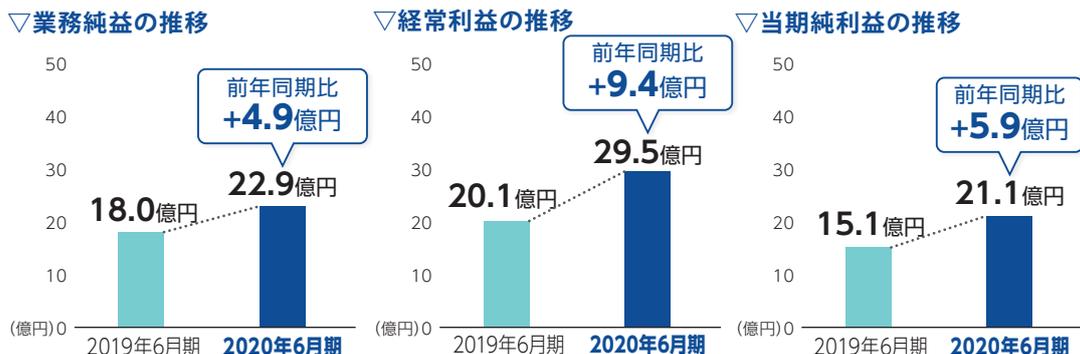
預金積金残高は、2020年3月末より1,752億円増加し2兆9,781億円となりました。貸出金残高は、地域の皆さまが抱える課題の解決に積極的に取り組んだ結果、2020年3月末より307億円増加し、1兆1,211億円となりました。内訳をみると、事業性のご融資は316億円増加、個人のお客さまのご融資は8億円減少しました。

※ 個人のお客さまへのご融資には、個人事業者向け住宅資金・消費資金等が含まれます。



損益について

業務純益は、国債等債券売却益が増加したことや、外貨資金調達費用が米国の利下げなどに伴い減少したことを主な要因として、前年同期比4.9億円増加の22.9億円となりました。経常利益は前年同期比9.4億円増加の29.5億円、当期純利益は21.1億円となりました。

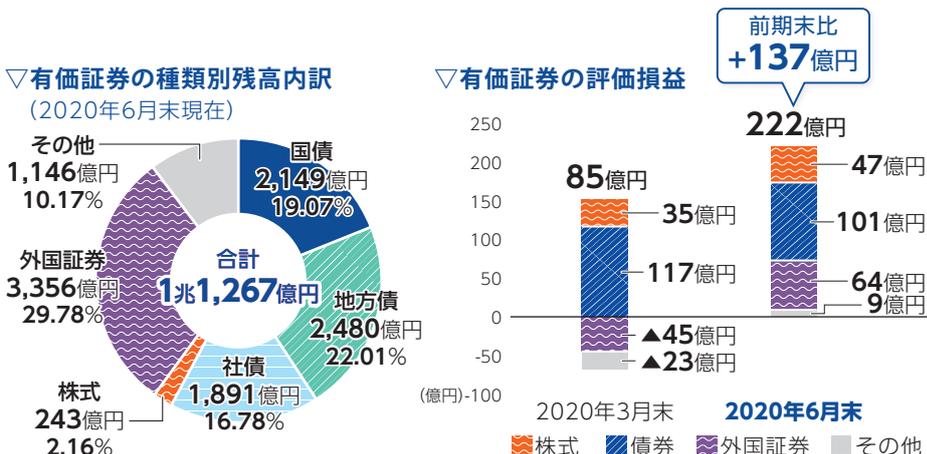


有価証券について

資金運用については、中長期的に安定した運用を心がけ、各種リスク管理を行ったうえで、国内外の債券を中心に株式や投資信託等に分散投資しています。

※ 有価証券の種類別残高は2020年6月末における貸借対照表計上額です。

※ 右図の「その他」は、投資信託等です。

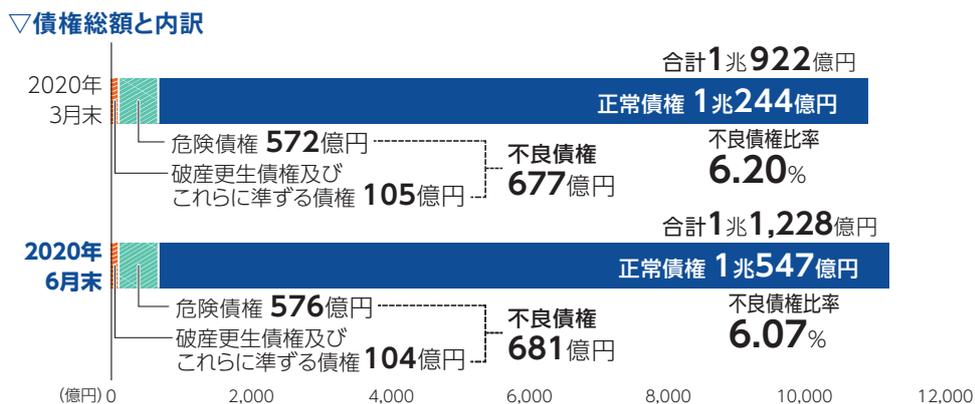


不良債権について

金融再生法開示債権のうち正常債権を除く開示額は2020年3月末より3億円増加し681億円となりましたが、債権総額が306億円増加したこともあり不良債権比率は0.13ポイント低下し6.07%となりました。不良債権のうちの79.64%は担保・保証や貸倒引当金によって保全され、残りの20.35%にあたる138億円についても、自己資本により、全額カバーされています。

※ 金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、たましんが保証する私券債を対象にしています。

※ 要管理債権はありません。



○本誌に掲載している計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいています。また、会計監査人の監査を受けていません。

○原則として単位未満切り捨て表示のため、合計・前期末比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

○月末時点の計数については「〇年〇月末」、期間中の計数については「〇年〇月期」として項目表示しています。

